



ネモフィラ が見ごろです!

ブルーの世界へ

Nemophila are at their best now.

5/4(金祝)は入園無料



北米原産。ハゼリソウ科の一年草。花言葉は可憐、清々しい心など。名前はギリシャ語のネモス(nemos:森)とフィレオ(phileo:愛する)を組み合わせてつけられ、森の周辺に咲いていることが多いことから。

園内にある主な品種“インシグニスブルー”は、愛らしい花色・花姿から、英名で「ベイビーブルーアイズ(赤ちゃんの青い瞳)」と呼ばれています。

大地の虹南花壇にて(2018年4月26日撮影)

淡路島国営明石海峡公園では今、約10万株のネモフィラが見ごろを迎えており、5月上旬までご覧いただけます。ネモフィラが咲くポプラの丘は、カラフルなチューリップをお楽しみいただいた場所がネモフィラブルーの世界へと様変わりしました! このネモフィラの見ごろとポプラの新緑の季節にあわせ「ブルーアイランドパーティー(4/21~5/20)」を開催。ゴールデンウィーク期間中を中心に楽しいイベントを実施します。

ポプラの丘、大地の虹南花壇をブルーに染めるネモフィラをぜひご紹介くださいますようお願いいたします。

園内各所でこいのぼり 166匹が泳いでいます!



ビジター棟前のこいのぼり



芝生広場入口のこいのぼり



海岸ロケット前のこいのぼり

淡路島国営明石海峡公園では5月5日の子供の日に向けて、園内各所で約166匹のこいのぼりが楽しく泳いでいます。

淡路ロケット周辺と東浦ロケット周辺に、大小様々なこいのぼりが登場! ビジター棟前では、ご家族連れが記念撮影をするなど人気スポットとなっています。

淡路島国営明石海峡公園の「こいのぼり」を是非取材にお越しいただけますようお願いいたします。

お問い合わせ先

明石海峡公園管理センター 古池・佐藤

TEL: 0799-72-2000 FAX: 0799-72-2100

ホームページ: <http://awaji-kaikyopark.jp> “明石海峡公園”で検索。

★本資料のカラー版はホームページからもご覧になれます。

